

かわら版 市民 プレス

SHIMIN PRESS

「市民フォーラム」
原 昭二
デジタル工房
hara@camelianet.com
090 (3048) 5502
〒353-0004 埼玉県志木市本町 2-4-43

市民の目線で市民が発信する地域情報紙
WEB SHIMIN
<http://shimin.camelianet.com>

「市民プレス」電子版(無料)を公開しました
<http://pr-shimin.camelianet.com>
電子書籍専用のアプリケーション等でお読み下さい。

「志木第九の会」は、第十七回
定期演奏会で、ベートーヴェン
の「ミサ曲ハ長調」と「交響曲第
九番」を公演する。

「ミサ曲・作品86は、神に呼び掛
けるキリエに始まり、神を賛美す
るグロリア、神に感謝するサン
クトゥスへと続く。敬虔な合唱曲で、
演奏時間は約五十分。

「交響曲第九番「合唱付」(二短調
poco maestoso)アレグロだが速過
ぎぬように、少し威厳をもって二短調、
ソナタ形式(序奏、提示、展開、再現、
終結部をもつ形式)。演奏時間は約十五分。

この交響曲が完成したのは、
ベートーヴェンが五十五才のとき
(1824年、亡くなる三年前)で、後期の
彼の作品には、光とともに影が映
し出され、歓喜と神への感謝に充
ちている。

幽玄な弱音部と壮絶なトゥッ
ティ(全奏の合奏)が交錯する第一
楽章、リズムミッドな第二楽章、弦
が美しい旋律を導き出す第三楽
章、続く最終楽章では、独創性が
溢れた「歓喜」の声唱によって結
ぶ、という比類の無い、偉大なシ
ンフォニーを創り上げた。

引き継いだコデツタ(小さい結尾)は
長調で展開されるが、弦と木管の
応答部分では、同じフレーズが短
調と長調で交互に繰り返される。
展開部では、再び冒頭の和音で
始まるが、直ぐ短調となり、第一
主題が提示部と同じ長さの変奏で
展開される。

続いて、冒頭の和音と主題が
(fortissimo、フォルテより大きく)の全奏
で再現され、最高点に達する。テ
ィンパニもこのロール(持続打)を持
続しながら主題のモチーフ(動機)
の強打に加わって、圧巻のクライ
マックスとなる。

優しい第二主題も戻すが、直ぐ
二短調となり、以後は短調で激し
い展開となる。コーダ(coda、終結部)
は半音階を滑り落ちるような、不
気味なオスティナート(執拗な音型
の反復)に導かれ、それに全弦が誘
い込まれて全奏となり、第一主題
のユニゾン(同一音)で終わる。

第二楽章
Molto vivace
(Vivaceより早く)
二短調 Presto
二長調 Molto
Vivace Presto (最
も速いテンポで) 右下段に続く

ベートーヴェン 交響曲第九番 《合唱付き》



Ludwig van Beethoven
(1770~1827)

「楽聖」とも呼ばれ、その作品は、
古典派音楽の集大成かつロマン派
音楽の先駆けとされる。音楽史上
極めて重要な作曲家である。

提示部では始めにこの動機をも
つ第一主題が素早く出現し、増幅
されて全奏となる。第二主題に移
り、展開部ではティンパニが活躍
部を欠くソナタ形式ともいえる。

志木第九の会 第十七回 定期演奏会

平成27年10月18日(日) 開演: 2時
和光市民文化センターサンアゼリア大ホール
音楽監督: 三澤洋史さんの
演奏曲目に寄せるお話: 1時30分より
ベートーヴェン作曲
ミサ曲ハ長調
交響曲第九番《合唱付き》
管弦楽: 東京ニューシシテイ管弦楽団
指揮: 三澤洋史
ソプラノ: 黒澤明子 アルト: 松浦麗
テノール: 岩本誠 バス: 大森いちえい

速められてプレストとなる。オー
ボエで主題が提示され、弦楽器群
のフーガ風の旋律を経てホルンが
同じ主題を提示する。木管楽器群
の主題提示の後、全合奏で主題が
演奏される。

速められてプレストとなる。オー
ボエで主題が提示され、弦楽器群
のフーガ風の旋律を経てホルンが
同じ主題を提示する。木管楽器群
の主題提示の後、全合奏で主題が
演奏される。

Adagio molto e cantabile (特
が第一主題) Allegro energico,
sempre ben marcato (速く、精力
的に常に一音一つはこもりと)が再現部。
Presto / Recitativo (二短調)

Adagio molto e cantabile (特
が第一主題) Allegro energico,
sempre ben marcato (速く、精力
的に常に一音一つはこもりと)が再現部。
Presto / Recitativo (二短調)

Adagio molto e cantabile (特
が第一主題) Allegro energico,
sempre ben marcato (速く、精力
的に常に一音一つはこもりと)が再現部。
Presto / Recitativo (二短調)

Adagio molto e cantabile (特
が第一主題) Allegro energico,
sempre ben marcato (速く、精力
的に常に一音一つはこもりと)が再現部。
Presto / Recitativo (二短調)

管弦楽が第一楽章の冒頭を奏す
と、低弦の recitativo が答える。
第二楽章の主題が木管で提示さ
れるが、再び低弦の recitativo に
中断される。
第三楽章の主題が木管で提示さ
れるが、再び低弦の recitativo に
中断される。
第四楽章 演奏時間は約二十五分。
再び冒頭部の厳しい不協和音
が、今度は管弦楽の全奏で演
奏される。バリトン独唱が低
弦の recitativo と同じ旋律の
recitativo として歌う。この初



第12回定期演奏会
ベートーベン: 交響曲第九番 2007年2月4日(日)
志木市市民会館パルシティ

めて、冒頭から繰り返された低弦の recitativo は、第一、三楽章までの音楽の否定の意味をもつこと

Allegro assai 二長調

"Freude, schöner Götterfunken"

Allegro energico, sempre ben marcato 二長調 4分の6拍子

"Freude, schöner Götterfunken"

歓喜に寄せて

一人の友がさらに友人となる

この成功を勝ち取った者

優しい妻を得た者は

詩歌を朗々と唱おうではないか

歓喜よ、神々しい靈感によって

天上の楽園の乙女よ!

我らは酔いしれて天に上ろう

時が流れて離ればなれの人々も

神の魔力で兄弟になる!

貧しい者さえ王侯の兄弟になる

柔らかな翼が留まる所で

一人の友がさらに友人となる

この成功を勝ち取った者

優しい妻を得た者は

歓喜の詩に声を合わせよう!

そうだ、地上で二人でも

心をつつ魂があれば歓喜しよう

また、どうしても

できなかった者は、この輪から

泣いて立ち去るがよい

英雄のように勝利を目指せ

抱擁を受けようではないか

この口づけを全世界に!

兄弟よ、星空の上には一人の

父なる神が住むに違いない

諸々の人々よ、跪こうではないか

世の人々は創造主を予感する

星空の彼方に神を求めよう

父の神は必ずや天に住みたもう

Johann Christoph Friedrich von Schiller (1759 ~ 1805)



シラーは、詩人、歴史学者、劇作家、思想家で、ゲーテと並ぶドイツ古典主義の代表者。独自の哲学と美学に裏打ちされた理想主義、英雄主義、そして自由を求める不屈の精神が、彼の作品の根底に流れるテーマである。

ベートーヴェン ミサ曲八長調 作品86

ミサ曲の由来

カトリック教会の祭典儀礼として、ミサ(感謝祭儀)は重要であり、朗誦された典礼文が基盤となつて多声の「ミサ曲」が作曲された。ミサ曲には典礼文のテキストが使われるので、作曲された時代背景が異なっても、歌詞は変わらない。

グロリア 栄光の賛歌

神を讃美する力強い合唱で始まり、テノール・ソロの荘厳な感謝の歌へ、次いでテンポが遅くなり、アルトのソロが「我らを憐れみ願いを聞き入れたまえ」と歌う。

サンクトゥス 感謝の賛歌

神に感謝する讃歌。第一部は晴れやかな透明感をもった合唱で開始される。「主の栄光は天地に満つ」からアレグロとなり、「ホザンナ」へフライ語で「わたしたちに救いを」との歌詞が高らかに鳴り響く。

クレド 信仰宣言 信条

使徒の信条(キリスト教徒として最も基本的な認識)を述べる曲で、「唯一の神、全能の父を我らは信ずる」という歌詞が鋭く発信され、確信に満ちて、光に満ちた調子となる。

ミサ曲の構成は...

「我を憐れみたまえ」と神に呼びかけるもので、ハ長調という明るい調性をもつ。少しも自虐性のない、純真無垢な心の発露と言

Domine Deus, Rex coelestis, Deus Pater omnipotens. Domine fili unigenite, Jesu Christe. Domine Deus, agnus Dei, filius patris. Qui tollis peccata mundi, miserere nobis, qui tollis peccata mundi, suscipe deprecationem nostram, qui sedes ad dexteram patris, miserere nobis. Quoniam tu solus sanctus, tu solus dominus, tu solus altissimus, Jesu Christe, cum Sancto Spiritu in gloria Dei patris. amen.

グロリア (栄光の賛歌) 天のいと高きところには神に栄光、地には善意の人に 平和あれ。 われら主を誉め、主を讃え、主をおがみ、主を崇め、主の大いなる栄光のゆえに感謝し奉る。 神なる主、天の王、全能の父なる神よ。 主なる御一人子、イエス・キリストよ。 神なる主、神の子羊、父のみ子よ。 世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみ賜え。 世の罪を除き賜う主よ、われらの願いを聞きいれたまえ。 父の右に座し賜う主よ、

Kyrie Kyrie eleison. Christe eleison. Kyrie eleison. キリエ (憐れみの賛歌) 主よ、憐れみ賜え。 キリスト、憐れみ賜え。 主よ、憐れみ賜え。 Gloria Gloria in excelsis Deo, et in terra pax hominibus bonae voluntatis. Laudamus te, benedicimus te, adoramus te, glorificamus te, Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.



創立20周年記念、平成24年(2012)6月3日(日)、和光市民文化センター『サンアゼリア』大ホールで
大曲 ヴェルディの「レクイエム」の演奏に挑む
音楽監督・指揮：三澤 洋史 管弦楽：東京ニューシティ管弦楽団 合唱：志木第九の会 坂戸第九を歌う会(賛助出演)

